

投票期間

2026年

3/22(日)

まで

The Home Street!

ほこみちみやざき

みんなで選ぼう！ 高千穂通のシンボル 「クスノキ・ アートフラッグ」

ほこみちのシンボルとして2026年5月、高千穂通 HAROW 前にアートフラッグが設置されます。A～Eの中から高千穂通に似合うと思うアートフラッグを選び、投票ください。

アートフラッグのデザインはイメージです。デザインは変更になる場合があります。



投票フォーム

投票はどなたでも参加可能です。個人情報の記入はありません。

結果は、2026年5月1日(金)に宮崎オープンシティ推進協議会(MOC)にて開催の「除幕式」で発表します。



The Home Street!
ほこみちみやざき

A 力強いタッチで描かれた存在感のあるクスノキ

一本のクスノキを見て最初に描いた作品です。力強いタッチで描かれた幹から伸びる枝葉の動きは大地のエネルギーを感じさせます。



The Home Street!
ほこみちみやざき

B 葉っぱで構成された通りを表したような作品

Aと同じ一本のクスノキを見て描かれた作品。左右に異なる色の世界が広がる葉っぱで構成された作品になりました。交差する通りを表しているかのようです。



The Home Street!
ほこみちみやざき

C ビビットな色合いでエネルギーあふれる作品

Aと同じ一本のクスノキを見て描かれた作品。宮崎県のひなたマークの配色で制作を依頼したところ、鮮やかな色で表現された作品に仕上がりました。ひなたマークは上部に描かれています。



The Home Street!
ほこみちみやざき

D 木漏れ日を感じる楠並木の静かな作品

高千穂通の楠並木を見て描かれた作品です。ステンドグラスや、絵本の世界の森の中を描いたような、静かで木漏れ日を感じる作品です。



The Home Street!
ほこみちみやざき

E デザイン画のような抽象的な楠並木

Dと同じ高千穂通の楠並木を見て描かれた作品です。明るいカラーリングで依頼したところ、花瓶にさした植物のような作品に仕上がりました。

The Home Street!

ほこみちみやぎ



※写真はイメージです。

いろいろな人生、言葉、笑顔が行き交い、「ちがい」が自然と混ざりあう道。

ここから挑戦が始まり、そしていつでも帰ってこられる。「日常」と「希望」が混ざりあう道。

ここは、混ざりあう場所。

誰もが心をひらいて過ごせる、あたたかい道、まちへ。

『ほこみち』とは？

歩道に「賑わい」をプラスする新しい制度です。歩行者利便増進道路制度の通称で、指定されたエリアにテーブルやベンチなどを設置し、柔軟に歩道を活用できるようになります。高千穂通りを、ただの「通る道」から、誰もが心地よく過ごせる「居場所」に変えていきたい、そのような取り組みです。

「道」から育てるまちづくり。

投票期間

2026年

3/22(日)まで



〈投票フォーム〉

投票フォームにアクセスし、A~Eの中から高千穂通に似合うと思うアートフラッグを選び、投票ください。結果は、2026年5月1日(金)に宮崎オープンシティ推進協議会(MOC)にて開催の「除幕式」で発表します。

アートフラッグのデザインはイメージです。デザインは変更になる場合があります。投票はどなたでも参加可能です。個人情報の記入はありません。

[クスノキ・アートフラッグ アーティスト紹介]

中武卓 (なかたけすぐる) <https://sugurunakatake.art/>

1996年生まれ。アートステーションどんこや所属。

中学校時代の担任だった美術教師の自宅アトリエに通い続け、15年以上にわたり創作活動を続けています。好きな音楽を聴きながら、生きる喜びやこの世界の不思議を語るかのように、花や人物などを力強い線と豊かな色彩で描きます。縦1メートルほどのB1サイズの紙にわずか1時間程度で描き上げる集中力と表現力には、圧倒的なエネルギーが凝縮されています。2022年9月には、フランス・パリのサンジェルマン・デ・プレで開催された展覧会に14点を出品。台湾では2024年に台南市美術館、2025年は台北市にある中正紀念堂での展示に出品。国内だけでなく海外でも高い評価を受けています。

